



バイマテ
ハジマル
ゴホウコウ



エキモ
カヘリモ
レツクンデ



2017年10月21日・12月3日

【休館日】毎週月曜日

かるた の中の戦争

平成29年度テーマ展

埼玉ピースミュージアム (き)
PEACE MUSEUM OF SAITAMA 埼玉県平和資料館



— 愛国いろはかるたが語る世相 —



ツギノ
ニッポン
ボクラガ
ニナフ



シユツセイ
カクヘ
オテツ
グヒ

アルミヒカウキ
フネ
ヒリヤウ

隊兵の鉄

ヌグフ
アセミツ
キンラウ
ホウシ



メカテタ
ボクラノ
ハタケ



勝抜爲の灰集



ヘイワナ
シマシマ
ヒノミハタ



ラツバテ
シンケン
ヘイタイ
ゴンゴ

昭和十八年
少国民の統制のため「愛国いろはかるた」が創られた
戦時下の生活
その縮図ともいえる「愛国いろはかるた」を読み解くことで
見えてくるものとは何か



トウアラ
ムスブ
アイウエオ



大みの心と
やすめて
しのび



ヤマノ
オクニモ
コヒノボリ



アフリテ
コクミン
タイサク

今日も決戦明日も



クハノ
ヒカリハ
ミクニノ
ヒカリ



ムラモ
ゾウサン
マチモ
ゾウサン



ロバタ
センゾ
ハナシ



片仮名表記の「愛国イロハカルタ」



明治天皇御製百首板かるた
(埼玉県立歴史と民俗の博物館蔵)



愛国貯金箱



女学生の勤労働員



国策紙芝居「隊の兵隊」



練成で用いた剣道の面



軍人傷痕記章

愛国いろはかるたを読む

愛国いろはかるたは、1943年（昭和18）、小学生に愛国心を養わせるため、社団法人日本少国民文化協会が、情報局・大政翼賛会・文部省の後援を受けて標句を公募・選定し、財団法人日本玩具統制協会が印刷・発行しました。

「いろは」47句の戦時標句による読み札と絵札からなり、箱入り漢字表記の製品と箱入り片仮名表記の製品、1枚紙を切り離して使う片仮名表記の製品の3つが売り出されました。

1943年は、日本軍の攻勢から連合軍の反転攻勢へと、太平洋戦争の戦局が転換した時期にあたります。国内では国民統制策が一層強化されていきました。

愛国いろはかるたの戦時標句は、どれも子どもや家族の生活をとりまく国の統制策を表しており、そのほとんどが網羅されています。

本展では、愛国いろはかるたの標句を当時の生活物資とあわせて読むことで、戦時下の生活の状況を振り返り、戦争の教訓と平和な社会の大切さをあらためて考えます。

入館無料



時局標語ポスター



標語ポスターへの
子どもの応募作



「週刊少国民」



時局雑誌「週報」

埼玉ピースミュージアム



PEACE MUSEUM OF SAITAMA 埼玉県平和資料館

【開館時間】午前9時から午後4時30分まで（入館は4時まで）

【所在地】埼玉県東松山市岩殿241-113

【電話番号/FAX】0493-35-4111/0493-35-4112

【交通】東武東上線高坂駅西口から「鳩山ニュータウン」行きバス8分乗車「大東文化大学」下車徒歩5分
関越自動車道東松山 I.C. から約15分/ 同鶴ヶ島 I.C. から約25分
ETC 積載車は同坂戸西スマート I.C. から約15分

ホームページ/twitter/facebookは

「埼玉県平和資料館」or「埼玉ピースミュージアム」で検索

